

# ハイキング部だより

第188回



令和元年(2019年)6月8日(土)～ 渡船に乗って舞洲へ

コース:大阪港駅～天保山～渡船場～桜島～此花大橋～舞洲工場(見学)～  
此花大橋～JRユニバーサルスタジオジャパン駅(約5キロ)

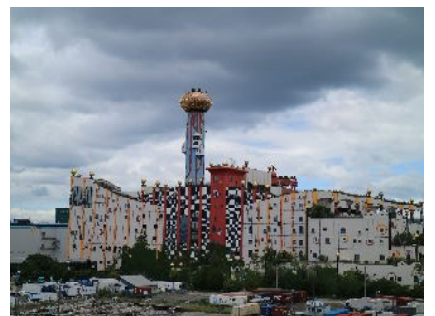
参加者 19名

6月8日(土)参加者19名で第188回ハイキングを実施しました。今回は、大阪市此花区舞洲にある大阪市、八尾市、松原市環境施設組合のごみ処理工場である舞洲工場への往復を歩き、施設を見学するコースです。

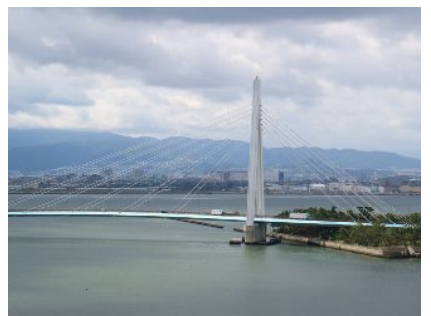
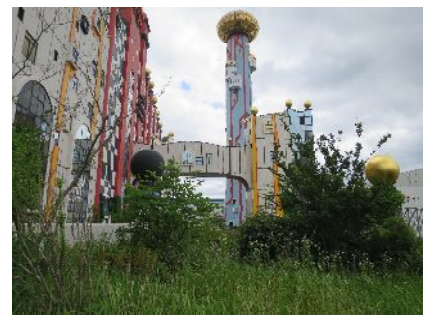
地下鉄中央線大阪港駅を10時スタート、日本一低い山「天保山」に登った(?)あつとすぐ傍の船乗り場から渡船に乗って向かいの桜島に渡りました。ユニバーサルスタジオジャパンの傍を通って高速沿いに歩き此花大橋を渡ってごみ焼却場に到着、施設の見学をしました。舞洲工場の外観は、ウィーンの芸術家であるフンデルトヴァッサーによりデザインされたもので色彩、デザインともに奇抜で各所に曲線が採用されており、建物は自然との調和の象徴として多くの緑で囲まれています。担当の方から焼却の仕組みについて説明を受けました。ごみの搬入から焼却の過程、可燃性、不燃性粗大ごみの破碎、鉄とアルミのリサイクル、余熱を利用して発電することなどの説明を聞き約1時間半があつという間に過ぎました。見学を終えた後、元来た道をスタジオジャパンに向かって歩き入場門の前あたりで解散しました。













# 第188ハイキングは下記の計画で実施しました

## ～ 渡船に乗って舞洲へ ～



日 時： 令和元年6月8日(土) 10時 地下鉄中央線「大阪港駅」集合

コース:大阪港駅～天保山～渡船場～桜島～此花大橋～舞洲工場(見学)～  
此花大橋～JRユニバーサルスタジオジャパン駅(約5キロ)

今回は、天保山から渡船に乗って桜島に渡り、さらに此花大橋を通過して舞洲に渡り「舞洲工場」を見学するコースです。

天保山渡船は航行距離約400m、乗船時間約5分の渡りで、明治38年に開設され今でも1日平均800人ぐらいの人が利用しています。天保山は4.53mで国土地理院に「山」として認定され日本一低い山として話題になりました。また舞洲工場は、大阪市、八尾市、松原市環境施設組合所管のごみ焼却施設で、粗大ごみの破碎施設を併設しています。遠方からでも一目で分かる斬新でカラフルな建物の設計は、環境保護建築で有名なウイーンの芸術家フンデルトヴァッサーによるものです。

当初予定していたゆり園は閉園になり、跡地にネモフィラ(北米原産、和名るりからくさ)が植えられネモフィラ祭(4/13～5/6)が行なわれました。従ってコースを一部変更しました。

